

会員の皆様へ

2003年3月 会長 谷本 英一

「根の研究」12巻第1号をお届けします。大学、研究所を問わず2月、3月の年度末は、とりわけ多忙のことと拝察いたしますが、本号の記事で一息入れて頂ければ幸いです。昨年、山内章氏から任務を引き継ぎ、この欄で研究会の連絡事項やお願い事を書いてきましたが、右往左往するだけでほとんど何もできないうちに1年が経ってしまいました。しかし、皆様からのご提言と山内編集委員長のご努力により、次のように本誌の形式が変更されました。今後も、neken@nsc.nagoya-cu.ac.jp宛に皆様からのご提言をお待ちしております。

1 英文要旨

「根の研究」は本号から、原則としてすべての総説、原著論文、ミニレビュー、技術ノートに、英文要旨を付けることにしました。従来の特稿規定・原稿作成要領にもそのような規定はあり、英文要旨が付けられている論文もありましたが、それを今後可能な限り徹底しようとするもので、国際化の流れに合わせ学術情報の公開網に載せるためのステップと考えています。著者の方々にはお手数をおかけしますがご協力をお願いいたします。また、英文添削は著者をお願いするところですが、困難な場合には、編集委員会でご相談を受け付けていますので、ご遠慮なく編集委員長までご連絡下さい。

2 会員の研究紹介コーナー

<<こんな論文・総説・著書を書きました>>のコーナーにご投稿をお願いします。

3 「根の研究の最前線 4」

昨年の総会でお諮りしましたように、森田茂紀氏のご尽力により、つい最近、「根の研究の最前線」第4巻が発行されました。「農業と園芸」誌（養賢堂）上の連載記事「植物の根に関する諸問題」のうち、2001年1月号から2002年12月号に掲載されたもの（90～113）を取りまとめたものです。研究集会の会場で、展示・販売いたしますので是非一冊お手元においてご活用ください。また、neken@nsc.nagoya-cu.ac.jpでも購入申し込みを受け付けます。

4 第18回根研究集会

第18回研究集会は6月14日（土）大阪市立大院・理学研究科・保尊隆亮氏のお世話で大阪駅前第2ビル6Fの大阪市立大学文化交流センターで開催されます。特別講演や若手のサテライトシンポジウムも計画されています。交通の便も良いので奮ってご参加下さい。詳細案内は本号20～22ページをご覧ください。

また、今年の秋の研究集会は筑波大学・佐藤忍氏のお世話で開催される予定です。